

財政教育プログラムin宮古高校

～ 宮古財務出張所・沖縄国税事務所 共催の出前講座 ～



宮古財務出張所では、宮古地区の地域の皆さまへ、財務省の施策をお伝えするため、出前講座を実施しています。

今回は、令和6年5月27日、宮古高等学校国際探求科の3年生11名を対象として、宮古財務出張所と沖縄国税事務所が協働して開催した「財政教育プログラム」（概要は「仕事の窓No.2」参照）についてご紹介します。

（高校生への説明のために） 両者の強みを活かした出前講座

今回の財政教育プログラムは、日本の予算について、高校生にわかりやすく説明するため、歳出については財務省の出先機関の役割を担っている宮古財務出張所が、歳入については、国税庁の出先機関である沖縄国税事務所が役割を分担して実施しました。

（予算編成を自分事化するために） 身近な公共サービスを寸劇で説明

講座の一部である、受益や負担の増減を伴う予算編成について、他人事ではなく自分事化して検討してもらうため、医療保険や年金の必要性の有無について、生徒にも参加してもらった寸劇を用いて説明を行いました。

高校生による予算編成

生徒達は、①高齢者に優しい社会②子ども・子育ての充実した社会③自己責任の社会④現在の世代のみのことを考えた社会の4つのテーマに分かれて、グループワークを行い、検討結果を発表しました。

あるグループは、少子高齢化を踏まえ、医療や年金の支出額を増額する一方で、収支のバランスを踏まえ、所得税と消費税を増額することを発表。また、別のグループは、現役世代の病院の利用頻度に着目し、医療費の支出額を減額する一方で、子



身近な公共サービスを生徒とともに寸劇で説明

も・子育ての支出額を増額することを発表しました。



生徒達による発表の様子

財務部の出前講座については、左記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

お問合せ先

財務部 財務課（地域連携担当）

☎098-866-0091

